

# 大船渡ビジネスプランコンテスト2021

## 募 集 要 項

### 1 趣 旨

大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会では、ビジネスプランコンテストを通じて、起業や新たな事業展開に対する意欲の向上並びに潜在的なビジネスプランの発掘とその具現化を促進することにより、地域の活力創出の一助となることを目的として実施します。

### 2 募集内容

#### (1) 部門及び対象者

部門		対象者
ドリーム部門	高校生	気仙管内 <sup>(※1)</sup> の高等学校に在学する者、又は対象者で構成するグループ
	大学生	次のいずれかに該当する者 <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県内の大学・短期大学・高等専門学校に在学する者</li> <li>・大船渡市と協定を締結している大学<sup>(※2)</sup>に在学する者</li> <li>・県外の大学に在学する気仙管内出身者</li> <li>・大船渡市内において、東日本大震災後の復興支援活動を展開している岩手県外の大学・短期大学・高等専門学校のゼミ、サークル又はボランティアグループ等に所属する者</li> </ul>
	一般	中学生を除く 15 歳以上の者、又は対象者で構成するグループ（住所要件はありません）
ビジネス部門 <sup>(※3)</sup>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○大船渡市内で起業・創業予定の者 <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終審査から 1 年以内に起業・創業予定の者で、住所要件はありません。</li> </ul> </li> <li>○大船渡市内に事業所がある者<sup>(※4)</sup> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既に事業化している者又は最終審査から 1 年以内に事業化着手予定の者</li> </ul> </li> </ul>

※1 大船渡市、陸前高田市、気仙郡住田町の 2 市 1 町です。

※2 北里大学、明治大学、立命館大学です。

※3 ビジネス部門は、納期の到来した住所地の市町村税を滞納していない者とします。

※4 令和 3 年 10 月 31 日現在で、大船渡市内に事業所がある者とします。

#### (2) 対象事業内容

- ① ドリーム部門は、気仙管内の地域資源の活用や、地域課題への対応策等により、地域活性化につながるような多様なビジネスアイデアを対象とします。
- ② ビジネス部門は、事業の実現により地域活性化に寄与するような、幅広い分野のビジネスプランを対象とし、業種や事業分野は問いません。  
（既に事業化されているビジネスプランやコロナ禍における新たな日常にも対応した取組も含まれます。）

(参考例)

- ・地域の農林水産物を活用した新商品、革新的な技術やアイデアを活かした新製品などの「ものづくり」
- ・革新的なソフトやアプリ開発（オープンデータ活用等）などの「ITサービス」
- ・地域の課題をビジネスの手法を用いて解決する取り組み  
（まちづくり、環境、介護、福祉、観光、地域資源活用、農業、就業支援等）
- ・新たな商材や販売システムを活用した食料、衣料品、古物商、通信販売などの「小売販売」ほか

③ ビジネス部門において、主催者が「公序良俗に反する事業内容」または「その他当コンテストの目的に反する」と判断したプランは、審査の対象外とします。

④ 他の機関や団体等において類似の表彰を受けたプランは、審査の対象外とします。

### (3) 個別相談（「ビジネスプランコンテストサポート」）

応募内容やプランに関する事など、お気軽に実行委員会事務局までご連絡ください（事前申込みが必要です）。

①期 間 令和3年7月20日（火）～10月29日（金）

②時 間 相談者と調整させていただきます

### (4) 募集期間

令和3年8月2日（月）～11月1日（月） 午後5時必着

### (5) 応募方法

市ホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項を記入のうえ、添付書類を添えて実行委員会事務局（大船渡市商工港湾部産業政策室）まで郵送又はEメール、FAXで申し込むか、直接持参してください。

### (6) 添付書類

- ① 応募者の身分（住所、氏名等）を確認できるもの（運転免許証、学生証のコピー等）を添付してください。
- ② 既に事業を行っている応募者は、事業所の内容を確認できるもの（「個人事業の開業等届出書」または「法人登記簿」等の写し）を添付してください。
- ③ 市税納付状況確認同意書（市外の方は住所地の納税証明書を添付してください。）
- ④ 添付書類は、部門毎に異なりますので、応募用紙の添付書類のチェックリストを参照します。
- ⑤ その他、必要に応じて書類等の提出を求める場合があります。

### (7) 応募上の注意事項

- ① 必ず募集要項をよくお読みのうえ、応募してください。応募者は本募集要項の内容について了解し、同意されたものとします。
- ② 暴力団及び暴力団員等（大船渡市暴力団排除条例第2条に定義するもの）は、応募できません。

- ③ 応募用紙に記入もれがある場合は審査の対象外とします。
- ④ 応募用紙に記入された個人情報は、当コンテストの事務及び審査でのみ使用し、⑥に記載する場合を除き、第三者には提供しません。
- ⑤ 1次審査を通過した応募者は、令和4年1月30日（日）に開催する最終審査会のプレゼンテーション及び表彰式に出席を要するものとし、欠席した場合は原則として受賞資格を失います。
- ⑥ 応募書類等は、原則、非公開としますが、1次審査を通過したビジネスプランについては、応募者名、タイトル、プランの概要を公表します。また、最終審査会のプレゼンテーションは公開、原則、撮影及び動画配信可とします。公表によって生じたトラブルについては、主催者は一切の責任を負いません。
- ⑦ 応募内容に関し、ノウハウや営業上の秘密事項、特許の取得や意匠登録など、知的財産権の保護が必要な場合、主催者側での法的保護は行いませんので、応募者の責任であらかじめ必要な措置を講じてください。
- ⑧ 応募書類等は、特別な場合を除き返却しません。
- ⑨ 審査結果に対する個別の問い合わせには応じません。
- ⑩ 当コンテストへの参加に係る費用は、応募者の負担とします。
- ⑪ 応募書類等に虚偽があった場合には、失格、受賞取り消しとする場合があります。

### 3 審査について

#### (1) 審査会

- ① 有識者で構成する「大船渡ビジネスプランコンテスト審査会」で審査します。
- ② 1次審査では、応募のあったビジネスプランの「新規性・独自性」、「市場性」、「実現性・継続性」、「社会貢献性」、「国際性」等について書類審査を行い、部門毎に3者程度の1次審査通過者を選定します。
- ③ 1次審査通過者は、通過したビジネスプランについて、最終審査用のプレゼンテーション資料を作成していただきます。プレゼンテーション資料は、プロジェクター映像により審査委員と一般参加者に対して発表していただきますので、パワーポイント等で作成してください。  
また、ビジネスプランのブラッシュアップ及びプレゼンテーションに対する個別相談等（必須）を行います。
- ④ 最終審査は、審査委員が②の審査内容に加え、「発表者の意欲」、「プレゼンテーション能力」について審査します。

#### (2) 審査結果の通知

1次審査の結果については、11月下旬、応募者全員に連絡します。

### 4 コンテストの表彰

最終審査により、部門毎に「最優秀賞」、「優秀賞」、「奨励賞」を、全部門の中から「特別賞」を決定し表彰するとともに、副賞を授与します。

ただし、各賞に相応しい該当者がいない場合は、この限りではありません。

なお、各部門における表彰の詳細は表のとおりです。

## 【表彰】

表彰種／部門		副賞			
		ドリーム部門			ビジネス部門
		高校生	大学生	一般	
最優秀賞（1者程度）	賞状・トロフィー	10万円	10万円	10万円	30万円
優秀賞（1者程度）	賞状	5万円	5万円	5万円	15万円
奨励賞（1者程度）	賞状	3万円	3万円	3万円	10万円
特別賞（1者程度）	賞状	地域商品券2万円相当			

※ ビジネス部門において、起業予定者又は事業化予定者が「最優秀賞」「優秀賞」「奨励賞」のいずれかを受賞した場合は、受賞後1年以内に、市内において受賞プランの事業着手を確認できた後に副賞を授与します。

ただし、特別賞についてはこの限りではありません。

※ 最終審査に残った方全員に、協賛企業賞を贈呈します。

## 5 スケジュール

- (1) 募集要項公表 令和3年7月9日 ※大船渡市定例記者会見で公表
- (2) 個別相談 令和3年7月20日（火）～10月29日（金）
- (3) 募集期間 令和3年8月2日（月）～11月1日（月）午後5時
- (4) 1次審査会 令和3年11月下旬
- (5) ブラッシュアップ 令和3年12月上旬～令和4年1月中旬  
（個別相談等）
- (6) 最終審査会 令和4年1月30日（日）

※ 上記事項について、新型コロナウイルス感染症対策として、消毒やマスクの着用を徹底するほか、オンラインの活用も検討します。

## 6 関連事業

### (1) 「ビジネスプランコンテストサポート事業」の概要

- ① 「コンテストに興味がある」、「ビジネスプランを作成してみたい」、「プランやアイデアはあるけれど、どのように進めたらよいかわからない」、「募集内容の詳細や応募用紙の記入の仕方を教えてほしい」、「作成したビジネスプランをブラッシュアップしてほしい」など、コンテストの説明やプラン作成の具体的なアドバイスがほしいという方を対象に「個別相談」を行います。
- ② 1次審査通過者には、ビジネスプランのブラッシュアップや、プレゼンテーション資料の作成を支援する「ビジネスプランブラッシュアップサポート」をご用意していますので、最終審査会までに、必ず1回以上は受講していただきます。
- ③ 「個別相談」、「ビジネスプランブラッシュアップサポート」とともに無料ですが、事前予約制とします。
- ④ 受賞者の方には、希望に応じて創業補助金等の申請支援を行います。

## (2) 大船渡市起業者経営安定化支援事業補助金による支援

当コンテストの「最優秀賞」、「優秀賞」、「奨励賞」の受賞者は、大船渡市起業者等経営安定化支援事業補助金の補助対象者の資格が得られます。

ただし、平成28年4月1日以後に個人開業届の提出又は会社設立登記を行い、起業、又は創業した者に限ります。

## 7 実施体制

### (1) 主催 大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会

構成：大船渡市、大船渡商工会議所、国立大学法人岩手大学、  
岩手県沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター、  
岩手県中小企業家同友会、一般社団法人大船渡青年会議所

### (2) 協賛

さいとう製菓株式会社、株式会社マイヤ、橋爪商事株式会社、株式会社明和土木、大船渡湾冷凍水産加工業協同組合、太平洋セメント株式会社、株式会社アマタケ、株式会社佐賀組、株式会社菊池技研コンサルタント、酔仙酒造株式会社、株式会社高田自動車学校

(順不同)

### (3) 後援

I B C岩手放送、一般社団法人東北ニュービジネス協議会、岩手県信用保証協会、岩手県中小企業団体中央会、岩手日報社、いわて未来づくり機構、NHK盛岡放送局、NPO 法人おおふなと市民活動センター、FM ねまらいん、大船渡市農業協同組合、株式会社岩手朝日テレビ、株式会社岩手銀行、株式会社北日本銀行、株式会社テレビ岩手、株式会社東海新報社、株式会社日本政策金融公庫一関支店、北里大学、気仙沼信用金庫、公益財団法人いわて産業振興センター、地方独立行政法人岩手県工業技術センター、東北銀行、東日本信用漁業協同組合連合会岩手支店、明治大学社会連携機構、めんこいテレビ、立命館大学 (順不同)

## 8 応募・問い合わせ先

大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会事務局 (大船渡市商工港湾部産業政策室)

〒022-8501 大船渡市盛町字宇津野沢15 番地

電話 0192-27-3111 (内線107)

F A X 0192-26-4477

電子メール ofu\_sangyo@city.ofunato.iwate.jp